



評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 柏市豊住3丁目計画 新築工	階数	地上9F
建設地	千葉県柏市豊住3丁目117-7、117-	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、法22条区域	平均居住人員	443 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年1月 予定	評価の実施日	2018年8月3日
敷地面積	3,936 m ²	作成者	長谷工コーポレーション
建築面積	1,648 m ²	確認日	2018年8月6日
延床面積	8,604 m ²	確認者	長谷工コーポレーション



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

①参照値 100%
②建築物の取組み 62%
③上記+②以外の 62%
④上記+ 62%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.7

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.5

3 設計上の配慮事項		
総合 敷地外周に十分な緑量を持たせることで、地域に緑と潤いをもたらせるように配慮した。 特に南側交差点付近には、開放的なスペースを設けることで、豊かな景観形成と安全性の確保に努めた。	その他 0	
Q1 室内環境 安全な生活を居住者に提供し、安心・快適に暮らせる住環境を創出します。	Q2 サービス性能 住戸の採光・換気・室温維持及び内装材への配慮を行い、機能的かつ快適で安全な室内環境を創出します。	Q3 室外環境(敷地内) 住棟を敷地境界から極力離すことで、圧迫感を軽減した。また、駐車場は敷地奥に配置し、周囲の道路から敷地内の車が見えにくいように配慮した。
LR1 エネルギー エコジョーズを採用することで、エネルギーの消費削減に努めた。	LR2 資源・マテリアル 解体時におけるリサイクルを促進する取組として、躯体と仕上げ、内装材、設備等が容易に分別できるように設計している。	LR3 敷地外環境 駐輪場を200%確保し、敷地外への駐輪や自動車利用の抑制に対して配慮した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

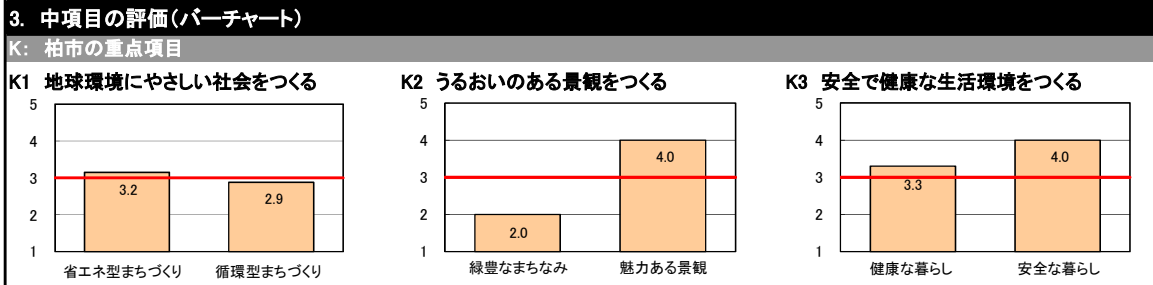


評価結果

■使用評価マニュアルCASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE柏2016(v2.1)

1 建物概要	
建物名称 (仮称) 柏市豊住3丁目計画 新築工事	建築物の環境効率 (BEEランク) B+ ★★★★☆

2 重点項目への取組み度			
重点項目	取組み度 ※ (得点/満点)	評価結果	
K1 地球環境にやさしい社会をつくる	3.0 / 5.0	ふつう	
K2 うるおいのある景観をつくる	3.0 / 5.0	ふつう	
K3 安全で健康な生活環境をつくる	3.6 / 5.0	ふつう	
※ 対応するCASBEEのスコアと主な指標を元に、独自に設定された条件で評価をします。(左記は評価結果の凡例)	すばらしい 4点以上	ふつう 3点以上	がんばろう 3点未満



4. 設計上の配慮事項	
<p>K1 地球環境にやさしい社会をつくる 断熱等性能等級3を取得。エコジョーズの採用。</p> <p>躯体と仕上げ材を容易に分別可能。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 省エネ型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 建物の熱負荷抑制(LR1-1) スコア 3.0 1.2 自然エネルギーの利用(LR1-2) スコア 3.0 1.3 設備システムの高効率化(LR1-3) スコア 3.5 1.4 効率的な運用(LR1-4) スコア 3.0 <p>2. 循環型まちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 雨水利用・雑排水再利用(LR2-1.1) スコア 3.0 2.2 雨水排水負荷抑制(LR3-2.3.1) スコア 3.0 2.3 非再生性資源の使用量削減(LR2-2) スコア 2.5 2.4 廃棄物処理負荷抑制(LR3-2.3.4) スコア 3.0
<p>K2 うるおいのある景観をつくる 敷地内に積極的に緑化を施し、特に道路に面する箇所に対して緑地を多く設ける。</p> <p>柏市景観まちづくり条例の規則に基づく計画とする。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 緑豊かなまちなみ</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 生物資源の保全と創出(Q3-1) スコア 2.0 <p>2. 魅力ある景観</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 まちなみ・景観への配慮(Q3-2) スコア 3.0 2.2 水空間の創出 スコア - 2.3 道路沿いの緑化 設置の有無 ○ 緑視率の確保
<p>K3 安全で健康な生活環境をつくる 千葉県福祉のまちづくり条例に基づく計画都市、誰もが健康に暮らすことのできる施設計画としている。</p> <p>敷地内の通路には、屋外照明を設けることで、夜間においても視認性を高め、安全にアプローチできるように計画するとともに、防犯性を高める。</p>	<p>スコアシート</p> <p>1. 健康な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 1.1 空気質環境(Q1-4) スコア 3.6 1.2 バリアフリー計画(Q2-1.1.3) スコア 3.0 <p>2. 安全な暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> 2.1 耐震・免震(Q2-2.1) スコア 3.0 2.2 防犯対策 防犯性の配慮 ○